

令和3年4月30日

保護者の皆様へ

四日市市教育委員会

文部科学省「全国学力・学習状況調査」の実施のお知らせ

日ごろは、本市学校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「全国学力・学習状況調査」は、平成19年度から四日市市はもちろんのこと、全国の市町村教育委員会等の協力のもとに実施されています。本市といたしましては、本市全体の子どもたちの学力に関する状況を把握することによって、市及び各校における教育指導の充実や学習状況の改善等に生かすことができるとの判断から、平成24年度からは市内すべての小中学校において本調査を実施しています。

つきましては、以下の内容をご確認のうえ、本調査の実施について、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

＊調査実施日 令和3年5月27日(木)

＊調査対象 小学校第6学年・中学校第3学年の原則として全児童生徒

＊調査の目的（文部科学省）

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

＊調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）

・下記①と②を一体的に問う問題が出題されます。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

*調査結果等の扱いについて

<文部科学省>

- 国全体および都道府県ごとの公立小中学校全体に見られる、子どもたちの特徴や課題等の状況が公表されます。

<四日市市教育委員会>

- 本市教育委員会は、市全体の公立小中学校の調査結果を集計・分析するとともに、平均正答率をHP等で公表します。また、各校が子どもの実態に応じて指導を行う際、求めに応じて助言を行います。

<各小中学校>

- 各学校において、子どもたち一人一人に、それぞれの調査結果を個票にして提供します。このことにより、子どもたちは自分のつまずきに気づくことができます。また、学校は子どもたち一人一人の課題を把握することで、学習の進め方を見直すなど、指導の改善に活かします。

*その他

- 本調査の業務の一部（調査問題の発送・回収、採点・集計等）を、文部科学省は民間業者に委託して実施しますが、個人情報保護の遵守や、委託業者等による目的外使用の禁止などが定められています。
- 本調査の実施要領において、小学校調査の結果を中学校に送付できることが規定されています。このことを受け、本市においては、小中学校間で調査結果の情報共有を行い、中学校での指導に役立てていきます。
- 本調査の結果が、通知表等の成績に加味されることはありません。あくまで本調査の目的は、上記のような今後の指導等の改善のため実施するものです。
- 全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙の結果において、家庭での過ごし方などが学力の向上と相関関係があると報告がありました。日頃からご家庭でも子どもたちが、計画を立てて進んで学習に取り組むとともに、規則正しい生活習慣を身につけるように、ご指導をお願いします。

『四日市市の子どもたちの学力・学習状況や生活状況は？』リーフレット

<https://www.city.yokkaichi.lg.jp/www/contents/1598241474621/index.html>

